

国際課活動レポート

◆アジア・オセアニア高校生フォーラム【7月27日～31日】



第5回目となるアジア・オセアニア高校生フォーラムが開催され、今年も県内・県外・海外20の国や地域から集まった高校生が“津波防災”や“食糧問題”など、世界共通の課題についてのプレゼンテーションや討論を行いました。参加した高校生たちにとっては、合宿形式で時間を共にしながら、共通言語の英語でのコミュニケーションを図り、互いから学ぶとともに友情を深めることのできた大変有意義なフォーラムであったと思います。

※フォーラムの様子がきのくに21で特集されました。ぜひご覧ください。

https://www.pref.wakayama.lg.jp/bcms/nettv/p_ch4/ch4_movie/01_h31nendo/20190901.html

※海外から参加した高校生からも嬉しい感想をいただきました。

- ・本当に素晴らしい経験ができました。和歌山で過ごしたこの最高の1週間の思い出をいつまでも大切にしていきたいと思います。(インドネシア)
- ・様々な国の新しい友人と出会い、研究テーマについて意見を交換するという素晴らしい機会を得ることができ、とても楽しく過ごせました。交友関係が拡大しただけではなく、視野を広げることもできました。和歌山については、みなさんがとても親切で温かく迎えてくださったことや圧倒的な自然の美しさが印象的でした。(香港)
- ・さまざまな知識を深め、大変有意義な経験ができました。和歌山はとても魅力的だったので、いつかまた戻ってきて県内の各地をゆっくり探索したいと思います。(ブルネイ)

◆スペイン・ガリシア州青少年代表団来県【8月19日～26日】



スペイン・ガリシア州の青少年代表団15名が8月19日～26日の日程で和歌山を訪れました。

ともに世界遺産である熊野古道とスペイン・ガリシア州のサンティアゴ巡礼道は、世界でも例を見ない姉妹道提携をしており、今年、提携21年目を迎えました。

和歌山市内では和歌山城、マリーナシティなどを見学。紀南に移動してからは熊野本宮大社を参拝し、和歌山県世界遺産センターで熊野古道の歴史や両道の間接関係を学び、熊野那智大社、青岸渡寺、大門坂、那智の滝を巡りました。その他、橋杭岩や潮岬など数々の和歌山の魅力に触れ、暑さを忘れ夢中で写真を撮っていました。滞在最後の3日間はホストファミリーと過ごし、たくさんの思い出とともに帰路に就きました。